



光合成効率促進装置【コンダクター】

TNCS-5000

水、光、CO₂…コンダクターが指揮します。これからは、**無線**

群落が密集すると有線接続センサのケーブルを簡単に移動できないが、無線方式と太陽光パネルの組み合わせでは、ケーブル敷設の負担が減り、ハウス内どこでも測定が可能。CO₂、Air 用バルブユニット、外部制御ユニットも無線化し、数百メートル離れたハウスも遠隔環境統合制御可能。

電源は、もちろん
太陽光

センサ駆動は、測定が頻繁で、気象条件が刻々と変化する日昼には、太陽光パネルを利用した電源駆動で、どこでも気軽にセンサ設置。もちろん屋外設置も可能。



CO₂&Air 施用により、ランニングコスト削減に加え、新梢が伸び、根が活性化し、収量増、品質アップの効果も可能。

意外と凄い
CO₂
& **Air** の効果

品質保持には、**LED**

照度センサや GPS 時計と連動し、日照条件変動への対応や、果樹などの栽培時期を長期化したり、季節ずらしの栽培にも日長制御は重要。CO₂ と LED の連動制御、品種ごとの LED 照射波長、PPFD (光合成有効光量子束密度)、色温度、照射角、取り付け治具の御要望に応じたカスタマイズが可能。

上：平成 29 年 4 月 下：平成 30 年 2 月



CO₂ ガスを使用して pH をリアルタイム制御。pH を 0.1 単位で調整可能。ランニングコストも圧倒的に低コスト実現。

pH は、知らない間にズレている

**施設園芸
植物工場なら
コンダクターに
おまかせ！**

